

気になる生徒に関する校内研修

1 研修のねらい

- (1) いじめのサインは、いじめを受けている子どもからも、いじめている子どもの側からも出ている。今回の演習では、いじめている子どもの背景を考察し、今後どのような支援が効果的かを考える。
- (2) 教師が、子どもの背景にあるさまざまな事柄を理解することを通して、子ども理解の視点を知る機会とする。
- (3) 支援を考察するときにどんな情報があるとわかりやすいか、考える場とする。

2 準備（研修実施1週間前までに学校担当者と相談する。）

(1) 打ち合わせ

当日の流れ、司会・進行等の役割分担を確認する。

(2) 資料「児童・生徒情報」の作成依頼

できるだけ学校の事例を使用したい。作成できない場合は例を使用する。

(3) グループ編成依頼

1グループは4～5人、できるだけ学年・年齢構成がさまざまになるように編成する。

(4) グループ内の司会者と記録者、報告者の依頼

(5) 資料の依頼

必要枚数を学校担当者に用意してもらう。

3 活動の流れ（60分）

	教師の活動	S Cの活動	時間
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を受け取る。 ・研修のねらいを聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を配付する。 ・研修のねらい(1)を説明する。 	3分
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を読み、マークする。 ・資料をすべて読んだ後、背景を個別に考察しワークシート「背景の考察」に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「資料を読み、背景を考察する際に参考になると思われる箇所に、マーカーでマークを記入してください。」 ・「資料をすべて読んだ後、資料から読み取れる背景を個別に考察し、ワークシート【背景の考察】に記入してください。」 	12分
		<ul style="list-style-type: none"> ・「考察した結果をグループ内で発表し、情報を共有してください。」 	10分

	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループで情報を共有する。 ・支援の方法をグループで考察する。ワークシート【支援の方法】に記入する。 ・○グループから、まとめた内容を全体へ発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有した情報から、支援の方法をグループで考え、ワークシートの【支援の方法】に記入してください。誰がその支援を行うかも考えてください。」 ・まとめた内容を全体へ発表してもらいます。○グループからお願いします。」 	<p>10分</p> <p>10分</p>
<p>まとめ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・全グループからの発表が終わったら、この資料の生徒に関する背景について、(SC用資料の四角で囲まれた部分について、)説明する。また、SCが気づいたことも伝える。なお、学校から事例が出た場合には、SCが背景を考察して説明する。 続いて、研修のねらい(2)(3)について説明し、生徒理解には、さまざまな視点と情報が重要であることを説明する。 (最後にSCから、まとめの話をする。) 	<p>15分</p>

ワークシート

○背景の考察

	根 拠	内 容
本人		
父		
母		
祖母		
その他		

○支援の方法

誰に対して	誰が	何を

児童・生徒情報

平成 年 月 日 記載者:

年 組 番 氏名:

男 女

平成 年 月 日生 歳

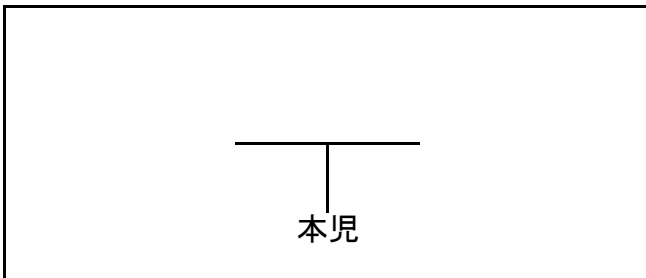
○気になる状況

--

○出欠状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	遅													0
	欠													0
H25	遅													0
	欠													0
H26	遅													0
	欠													0

○家族関係図(ジェノグラム)



○家族状況

--

○状況

家庭	生育歴
	家庭での様子
	幼保・小学校時の状況
学校	学級での印象・行動の特徴等
	対人関係
	学力・学習・言語コミュニケーションの状況等
	部活・興味・関心等
これまでの指導・支援の経過	

教師用資料

児童・生徒情報

平成26年 7月10日

記載者: 富部 太郎

2年 5組 15番 氏名: 静岡 静太郎

(男)女

平成 12年 6月 23日生 14歳

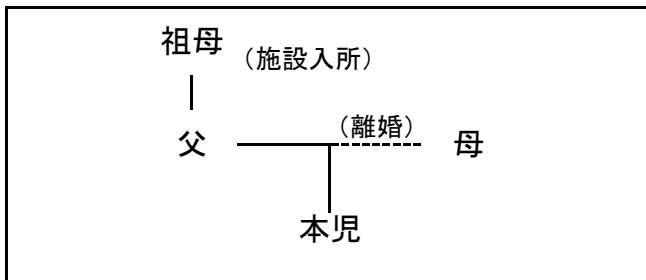
○気になる状況

不登校傾向。同級生へのいじめ。以前部内でけんかしたバスケ部のH男に対して、2年になってから登校するたびに「おまえなんかいないほうがいい。」「バスケが下手なくせに。」「部活やめろ。」などの暴言を吐く。

○出欠状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24 遅													0
小6 欠													0
H25 遅	0	0	0	0	0	1	3	3	1	10	2	3	23
中1 欠	0	0	0	0	0	5	5	4	5	5	10	7	41
H26 遅	4	5	5										14
中2 欠	13	15	16										44

○家族関係図(ジェノグラム)



○家族状況

父:40歳くらい。自営業。業種は不明。
母:「何もせず、だらしなくて勝手な母親だった」(父より)
祖母:「うちのばあちゃんが、施設に入っちゃった」(昨年度3学期の保健室での本児たちの会話から)

○状況

家庭	生育歴 保育園のときは、父方の祖母が迎えにいき、祖母のところで母親が夜迎えにくるのを待っていたという。〇〇市の△△小学校6年生のとき、両親の離婚にともない、11月に本市の〇〇小学校に転入した(父より)。
	家庭の様子 父は、欠席や問題行動の増えた1年生の2学期は学校にも協力的で何度も来校して、本児にも厳しく叱責してくれた。3学期頃からは電話にもなかなか出ず、たまに電話に出ても、「用事があるから」と来校を拒む。最近では、電話口で「欠席が増えたのは学校の対応が悪いからだ。学校が工夫して息子を登校させろ」と激昂することがある。「市の福祉も何もしてくれない」と憤る。
	幼保・小学校時の状況
学校	学級での印象・行動の特徴等 いつもだるそうで、やる気を感じない。私服のまま学校にくる日もある。指導中も目を合わさず、表情も変えない。教師が強い指導をすると、暴言を吐きながら教師へ暴力をふるったり、近くのを壊したりするほど暴れることがある。
	対人関係 2-1 A君、2-1 B君、2-2 C君、隣接校〇〇中学の生徒数人。怠学傾向のA君やB君、保健室登校のC君とはごく自然に交流する。交友関係は限定的。
	学力・学習・言語コミュニケーションの状況等 2年生になってから、テストを一度も受けていない。語彙は少ない。教師とは、担任と養護教諭にしか口を聞かず、それも軽い世間話程度であり、指導的な話は受け付けない。 1年生2月の実力テスト 国15 数8 社12 理10 英9 合計54/250
	部活・興味・関心等 バスケ部を1年の夏休み末に退部。スマホばかりさわっている。保健室で、A君、B君、C君と楽しそうに折り紙をしていることが何度かあり、「小さいとき、ばあちゃんに教えてもらった」と彼らに言っていた。(養護教諭)
	これまでの指導・支援の経過 本児には服装や持ち物、生活態度、学習への取り組みについては毎回指導してきたが改善はなく、欠席が増えている。欠席のことや学校での様子、同級生への暴言(いじめ)については、電話をしたり、家庭訪問をしたりして父親に連絡をとってきた。5月に入ってからは、欠席の日に夕方家庭訪問をしても誰も出てこない。

SC用資料

児童・生徒情報

平成26年 7月10日

記載者： 富部 太郎

2年 5組 15番 氏名： 静岡 静太郎

(男)女

平成 12年 6月 23日生 14歳

○気になる状況

不登校傾向。同級生へのいじめ。以前部内でけんかしたバスケ部のH男に対して、2年になってから登校するたびに「おまえなんかいないほうがいい。」「バスケが下手なくせに。」「部活やめろ。」などの暴言を吐く。

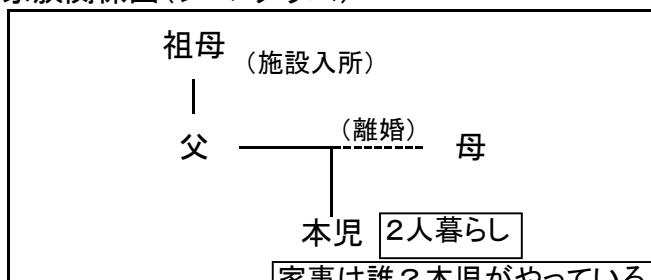
○出欠状況

H男は退部した原因？

祖母の入所と関係あり？

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24 遅													0
小6 欠		小学校との情報交換なし。情報不足！											0
H25 遅	0	0	0	0	0	1	3	3	1	10	2	3	23
中1 欠	0	0	0	0	0	5	5	4	5	5	10	7	41
H26 遅	4	5	5										14
中2 欠	13	15	16										44

○家族関係図(ジェノグラム)



○家族状況

父:40歳くらい。自営業。業種は不明。
 母:「何もせず、だらしなくて勝手な母親だった」(父より)
 祖母:「うちのばあちゃんが、施設に入っちゃった」(昨年度3学期の保健室での本児たちの会話から)

父の業種？情報不足！

父、母親に批判的。

○状況

家事は誰？本児がやっている？それが遅刻の原因か？

家庭	生育歴	保育園のときは、父方の祖母が迎えにいき、祖母のところで母親が夜迎えにくるのを待っていたという。〇〇市の△△小学校6年生のとき、両親の離婚にともない、11月に本市の〇〇小学校に転入した。(父より)	本児は寂しがり屋？
	家庭の様子	父は、欠席や問題行動の増えた1年生の2学期は学校にも協力的で何度も来校して、本児にも厳しく叱責してくれた。3学期頃からは電話にもなかなか出ず、たまに電話に出ても、「用事があるから」と来校を拒む。最近では、電話口で「欠席が増えたのは学校の対応が悪いからだ。学校が工夫して息子を登校させろ」と激昂することがある。「市の福祉も何もしてくれない」と憤る。	
	幼保・小学校時の状況	父、熱心だったが…。あきらめた？	父、困っている？市への相談あり？
学校	学級での印象・行動の特徴等	いつもだるそうで、やる気を感じない。私服のまま学校にくる日もある。指導中も目を合わさず、表情も変えない。教師が強い指導をすると、暴言を吐きながら教師へ暴力をふるったり、近くのを壊したりするほど暴れることがある。	強い指導に反発？暴力をふるうことから、父から虐待あり？
	対人関係	2-1 A君、2-1 B君、2-2 C君、隣接校〇〇中学の生徒数人。怠学傾向のA君やB君、保健室登校のC君とはごく自然に交流する。交友関係は限定的。	優しい一面あり。
	学力・学習・言語コミュニケーションの状況等	2年生になってから、テストを一度も受けていない。語彙は少ない。教師とは、担任と養護教諭にしか口を聞かず、それも軽い世間話程度であり、指導的な話は受け付けない。	勉強嫌い？
	部活・興味・関心等	バスケ部を1年の夏休み末に退部。スマホばかりさわっている。保健室で、A君、B君、C君と楽しそうに折り紙をしていることが何度かあり、「小さいとき、ばあちゃんに教えてもらった」と彼らに言っていた。(養護教諭)	おばあちゃんが大好き？ 折り紙が得意？
	これまでの指導・支援の経過	本児には服装や持ち物、生活態度、学習への取り組みについては毎回指導してきたが改善はなく、欠席が増えている。欠席のことや学校での様子、同級生への暴言(いじめ)については、電話をしたり、家庭訪問をしたりして父親に連絡をとってきた。5月に入ってから、欠席の日に夕方家庭訪問をしても誰も出てこない。	父、学校を避ける？多忙？

このマスが空欄、「小学校との情報交換なし」という、重要な情報。